



アメリカ テネシー州ノックスビル市

Knoxville, Tennessee USA

歴史 History

チェロキーインディアンの狩猟地であったこの地域は、1786年のこのノックスビル市創始者であるジェームス・ホワイトが砦や入植者用住宅築いたのが始まりで、1791年この地域をノックスビルと命名した。

位置・面積・人口 Location & Size & Population

北緯 35 度 58 分、西経 83 度 56 分、テネシー州東部のグレート・バレー盆地の中心に位置している。市面積は 99.4hm(約 257.4 km²)で、ノックス郡面積は 526hm(約 1,362 km²)。人口は約19万人。

商業・工業 Commerce & Industry

医療用具・電子部品・化学製品・自動車部品などの産業が根付いており、松下電器産業など日本の企業も進出している。また、4つの郊外型ショッピングモール、6つの有名なデパートチェーン、数々のショッピングセンター等があり、域内の売上総額は94億ドル(約1兆1千9百億円)に達している。

教育 Education

2万8千人の生徒数を誇るテネシー大学をはじめ、ノックス郡内には、50小学校、14中学校、14中等学校、14高等学校の公立高校、更に、50以上の私立系学校がある。

観光 Tourism

ノックスビル近郊にはグレート・スモーキー山脈国立公園があり、年間約1,000万人の観光客が訪れ、米国内で最も人気のある国立公園として知られている。

交流のきっかけ Beginning of the Friendship

1988年(昭和63年)8月、「アメリカン・トレイン」が来訪した際、同行していたノックスビル市市長代理と商工会議所代表が姉妹都市締結の強い要望を持って市内各界を訪問し交流がはじまる。

